



栄光の未来

R6.11.6 発行
第20号

「ワクワク」と「挑戦」で学校を創ろう！

生徒の皆さんは、「恩塚亨」さんという名前を聞いたことがあるでしょうか。珍しい名字であるため、聞いた記憶があるという人もいるかと思います。バスケットボールに携わっている人の間ではとても有名な方ですから、バスケ部の皆さんならば知っていても不思議ではありません。

恩塚さんはバスケットボールの指導者です。夏に開催されたパリオリンピックでは、女子の日本代表バスケットボールチームのヘッドコーチを務めました。先日、恩塚さんの講演を聴く機会があり、興味深くお話を聴かせていただくとともに、その後の懇親会でも直接お話をさせていただきました。



とても気さくで、魅力的な方でした！

講演や会話の内容について、少しだけ紹介します。学校生活や自身の生き方にも生かせるお話です。

「ワクワク」を原動力に！

様々な活動をするときには、ワクワクする気持ちをもってやるのが大切です。この気持ちがモチベーションとなり、いい結果を生むことにもつながります。「なりたい自分の姿」や「できたときの達成感」を強く思い描くと、頭の中がワクワクでいっぱいになります。

「挑戦」が自分を伸ばす！

現状に甘んじることなく挑戦する気持ちで取り組むことが、自分を高めることにつながります。挑戦の気持ちを高めるには、①素晴らしい夢を心に抱く。②効果的な方法を理解する。③自分ならできると信じる。この3つが大切です。欠けているところを埋める努力をすれば、挑戦への強い気持ちが生まれてくるはずですよ。

「生きる意味」「生きる目的」を見つめる！

生きる意味とは、「自分に与えられた才能(=好き)を見つけること」

生きる目的とは、「その才能を他人に分け与える(=他人に喜ばれる)こと」

自分自身のためだけに生きても、欲求は満たされません。自分の才能を探し、才能を使って人に喜んでもらえることに命を使う。これが自分の心を満たすことにつながります。

後期中間テストが終了しました！

今年度3回目の定期テストである後期中間テストが終了しました。テストに向けた準備の成果を発揮できたでしょうか。

努力がすぐに成果に結びつかないこともあります。努力なしでいい成果を上げることはできません。自身の学習への構えや学習方法を見つめ直し、授業や家庭学習を更なる学力アップにつなげていくことは、全員の課題です。テストの終わった今日こそが、そのスタートの日ですよ。

